

## 令和2年度社会福祉法人いずみ福祉会事業計画

令和元年度は職員不足を解消するため、公休数を見直す等対策を講じました。まだ充足するところまで達しておりませんが、そんな中でも新入居受入れに力を入れ、何とか前年度の業績悪化を食い止めることが出来ました。とはいえ、まだまだ収入が目標額に届かない月もあり課題は残っています。今年度はまず、職員の充足を第一に、引き続き入居者の確保に努めたいと思います。

そしてインフルエンザに加え、今年は新型コロナウイルスが猛威を振るう中、いずみ園でも感染症対策にさらに力を入れるべく、感染症対策マニュアルの見直し、勉強会の実施、研修会参加等で全職員への周知・徹底を行い、入居者の方々に安心して安全に生活して頂けるよう、感染症発症及び拡大防止に職員一同全力で努めていきたいと思ひます。

### (1) 施設における介護サービスの資質向上と役割

- イ 利用者に対する事故防止の対応には機能訓練、入浴、食事サービス等を行い心身ともに健康で自立できる生活を支援する。
- ロ 認知性老人の対応も常に利用者の状態に合った施設運営を図り、地域の人々との交流ができるよう施設環境に努める。
- ハ 介護サービス情報の公表制度の取り組みと実施方法の確立
- ニ ケアマネジメントの資質の向上

### (2) 利用者のニーズに応える対応

- イ 生活指導：利用者の心身実態と生活環境を十分見極め、機能回復訓練等各種サービスの提供を行う。
- ロ 給食：給食については、栄養面に配慮し利用者の状況に応じた家庭的な暖かみのある食生活が提供できるように努める。
- ハ 環境整備：施設内の美化と利用者身辺の整理整頓に努め喚起通気に努める。  
また、家族との交流しやすい家庭的な雰囲気を作れるように努める。

(3) 職員の資質向上と資格制度の対応

- ア 研修、研究等の参加及び職員相互の研修の実施
- イ 各資格取得の援助（無資格職員→有資格職員へ）
- ウ 職員自身職場における立場を念頭に入所者の人権を阻害しないように努める。  
また、職員間の融和と連携を密にする。
- エ ストレスチェックの実施（→医師による面談の実施）

(4) 安全管理

- ア 設備の安全点検を常時実施し、事故及び火災防止に努める。
- イ 防災計画に基づき、消火、避難訓練を実施する。
- ウ 感染予防事業の取り組みと強化に努める。（→感染症マニュアルの見直し）

(5) 職員の処遇改善の対応

- 介護職員処遇改善加算Ⅰを引き続き取得
- 特定処遇改善加算Ⅱ→Ⅰの取得条件整備（改善額の引き上げを図る）